

ふれあいハウス「りぼん」の特徴



法人所有の畑にて自然農による作物の苗植や収穫、釣り等、専門の講師やボランティアの指導のもと野外活動を行っています。

児童書から図鑑、マンガ、沢山の本を取り揃え、絵本の読み聞かせ等、子どもの好奇心に対応しています。

ご利用までの流れ

- | | | |
|--------|--------|--|
| STEP 1 | お問い合わせ | 保護者の方より、電話かメールにてお問い合わせください。この際、施設見学の予約をしていただくとスムーズに対応出来ます。 |
| STEP 2 | 施設見学 | ふれあいハウス「りぼん」に直接お越しください。ふれあいセンターおおつの駐車場をご利用ください。 |
| STEP 3 | 初回面談 | 見学もしくは利用申込時にお子様の様子をお伺いいたします。 |
| STEP 4 | 利用決定 | 必要書類を提出し、法人の利用確定通知書が届き次第、ご利用開始となります。年度単位の更新が必要となります。 |

問い合わせ先

運営団体 ----- 特定非営利活動法人 ふれあい福祉の会 山びこへるぷ
「ひとりひとりが輝くために」を合言葉に、
お子さまの意欲や関心を引き出し、様々なチャレンジを応援しています！

住所 ----- 〒772-0031 鳴門市大津町木津野字仲ノ越84-2 ふれあいセンターおおつ2F

電話 ----- 088-661-7466 (月・木・土) 14:00~18:00
※夏季(お盆)、冬季(年末年始)の休業期間 及び祝日除く

WEBサイト ----- <http://www.yamabikohelp.com>

メール ----- info@yamabikohelp.com



webサイト



メールフォーム

【運営】



NPO法人ふれあい福祉の会
山びこへるぷ

【協力】



鳴門市

「子ども第三の居場所」は
日本財団が開設・運営を支援しています。



「みんなが、みんなの子どもを育てる社会」を目指します

「子ども第三の居場所」



「子ども第三の居場所」は、 子どもたちの生き抜く力を育みます

「子ども第三の居場所」は、地域子どもたちが安心して過ごせる「子どもまんなか」の居場所です。信頼できるスタッフやお友達と日々の時間を共有する中で、子どもの生活リズムが整い、学びへの意欲も高まり、子どもたち一人ひとりの生き抜く力が育まれます。

私たちの想い 「みんなが、みんなの子どもを育てる社会」を目指します

近年、家族の在り方や地域とのつながりの変化により、子育ての状況も各家庭の負担が大きくなってきました。子どもの幸せを願いつつも、家庭の事情などから、子育てに対する悩みを抱えるご家庭も多いことと思います。

ふれあいハウス「りぼん」では、すべての子どもたち、そして、ご家族を地域で支えるための場所として、皆様のお手伝いができればと考えています。



施設概要

- ・住所 -----〒772-0031
鳴門市大津町木津野字仲ノ越84-2 ふれあいセンターおおつ2F
- ・主な利用者 ---小学生～中学生（定員30名程度）
- ・開所日・時間 --- 月曜日・木曜日・土曜日 11時～19時
※夏季（お盆）、冬季（年末年始）の休業期間 及び祝日除く
- ・設備 -----フリースペース、学習スペース、相談室、静養室、台所など
- ・利用料金 -----0円～上限5000円／月（おやつ・お食事込み）
（小学生・中学生） * 減免制度については初回面談の際にご相談ください
- ・スタッフ ----- 常時3名程度。
保育士・教員免許保持者・調理師・教育＆子育て経験者など
* 保護者の方やご家族の子育てに関するご相談にも応じることが可能です



5つの機会

「子ども第三の居場所」では、子どもたちの
生き抜く力を育むため5つの機会を提供しています。



安心

子どもたちが安心・安全に過ごせる環境づくりに努めています。
「居心地がいいな」と思ってもらえるよう、まずは 子どもたちのあ
りのままを受け入れることから始めています。



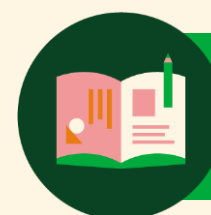
食事

毎日栄養バランスを考慮したあたたかい食事を提供しています。子ど
もたちの健康を支えると共に、準備や片付け等も子どもたちと行うこ
とで、食の大切さ、みんなで食事することの楽しさを伝えています。



生活習慣

子どもの中には、基本的な生活習慣が身についていないケースもみられ
ます。食事、着替え、歯磨き、挨拶等の基礎的な生活習慣を整えます。
また、友達や大人との関わり方を通して、社会性を培っています。



学習

学習習慣が定着するよう、毎日スタッフによる宿題指導を行ないます。分
からないところまでさかのぼった学習支援に加え、“座っているのが苦手”
など、学習への姿勢に課題がある場合も個人に合わせて支援します。



体験

キャンプ、料理、英語・音楽・プログラミング等の体験活動を通して、
チャレンジ精神、自己肯定感、主体性、対人コミュニケーション等、
「非認知能力」を育みます。

ふれあいハウス「りぼん」の一日（例）

◆ 14:30	◆ 15:30	◆ 16:00	◆ 17:00	◆ 17:45	◆ 18:15	◆ 18:30	◆ 19:00
宿題 個別学習	おやつ	遊び時間 or 体験活動	読書タイム	夕食	お片付け、 帰りの用意	自由時間 お迎え	
毎日の宿題だけでなく、一人ひとりの苦手に対応します。		本の読み聞かせや科学教室、畑づくり等、さまざまなプログラムを提供します。		バランスの良い夕食を毎回提供します。調理や片付けをお手伝いし、皆で食卓を囲みます。			
							